

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
観光部	観光企画課	観光企画事業	68,489	68,489	1
観光部	観光企画課	ガス気球運行事業	60,799	54,788	3
観光部	観光推進課	さかい利晶の杜管理運営事業	218,466	218,466	5
スポーツ部	スポーツ施設課	スポーツ施設等管理事業	879,777	879,777	7
国際部	国際課	外事事業	13,179	13,179	9
国際部	国際課	外国青年(国際交流員)招致事業	13,364	13,364	11
国際部	国際課	姉妹・友好都市交流事業	4,544	4,544	13
国際部	アセアン交流推進室	アジア諸国との交流事業	6,318	6,318	15
文化部	文化課	文化芸術推進事業	45,840	45,840	17
文化部	文化課	国内都市交流事業	435	435	19
文化部	文化課	堺市文化振興財団事業補助	134,865	134,865	21
文化部	文化課	与謝野晶子顕彰事業の推進	1,478	1,478	23
文化部	文化課	文化施設管理運営	1,424,638	1,424,638	25
文化部	文化課	アーツカウンシル運営	26,489	26,489	27
文化部	文化課	堺茶の湯まちづくり事業	390	390	29
文化部	文化財課	文化財保護事業	14,665	14,665	31
文化部	文化財課	町家活用推進事業	204,135	199,975	33
文化部	世界遺産課	世界遺産保存活用事業	31,338	31,338	35
文化部	世界遺産課	来訪者対策事業	15,182	15,182	37
文化部	世界遺産課	百舌鳥古墳群等管理事業	87,564	87,264	39

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和4年度 要求額 (千円)	令和4年度 最終査定額 (千円)	頁
文化部	世界遺産課	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	16,636	16,636	41
博物館	学芸課	普及広報事業	3,964	3,964	43
博物館	学芸課	博物館管理事業	254,186	244,443	45
博物館	学芸課	展示事業	18,640	18,640	47
博物館	学芸課	国際機関との連携事業	1,902	1,902	49

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光企画事業			事業番号	008-004
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
		有・無	指標名	延べ宿泊者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)	
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有・無	指標名	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進				
2	関連計画	堺観光戦略						
3	事業開始年度	— 年度	点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、公益社団法人堺観光コンベンション協会、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー (泉州観光DMO)、公益社団法人大阪観光局					
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	国内外の観光客、堺市民					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	観光客をはじめとした来訪者に市内で周遊・宿泊してもらうことで、市内の賑わいの創出及び消費拡大を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・位置情報ビッグデータ分析ツール等を活用した市内観光動向の把握、分析 ・KIX泉州ツーリズムビューロー等との連携による情報発信 ・大阪観光局との連携によるHPやSNSを通じた魅力発信及び大阪市内からの誘客プロモーション等の実施 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪観光局、KIX泉州ツーリズムビューロー など					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み		目標		
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 市内重点エリア来訪者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人	目標値	—	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)30・(環濠)200	(大仙)60・(環濠)300	
		実績値	(大仙)19.0・(環濠)171.4	—			
		達成率	—	—			
当該指標を選定した理由	『堺市基本計画2025』にも掲げられており、市内の消費拡大に繋がると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	携帯電話事業者の位置情報ビッグデータに基づく全人口推計 (拡大推計)						
12 活動指標(成果を上げるための手段) 関係団体と連携したプロモーション・情報発信回数	回	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	—	15	18		
		実績値	12	—			
達成率	—	—					
当該指標を選定した理由	誘客プロモーション等の情報発信を強化することで、国内外での認知度が向上し、誘客に繋がると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	大阪観光局及びKIXツーリズムビューローと連携したプロモーション・情報発信の取組から算出						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	観光企画事業	事業番号	008-004
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	40,545	36,439	79,754	79,526	68,489
13 財 源 内 訳	国支出金	16,063	11,415	14,463	13,973	6,542
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他 ()	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	24,482	25,024	65,291	65,553	61,847

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	普通旅費	R3	予算	600	600		R3	予算		
		R4	予算	300	300		R4	予算		
	観光消費額等調査業務	R3	予算	1,650	1,650		R3	予算		
		R4	予算	1,000	1,000		R4	予算		
	位置情報ビッグデータ分析ツール使用料	R3	予算	1,000	1,000		R3	予算		
		R4	予算	1,000	1,000		R4	予算		
	KIX泉州ツーリズムビューロー負担金	R3	予算	36,276	22,303		R3	予算		
		R4	予算	26,189	19,647		R4	予算		
	大阪観光局負担金	R3	予算	40,000	40,000		R3	予算		
		R4	予算	40,000	40,000		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・観光動向調査分析の実施 ・「堺観光戦略」策定 (R3年5月) ・広域連携等による国内外からの観光誘客促進
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・観光動向調査分析の実施 ・ワクチン接種の進行に伴う観光需要の回復を見据えた広域連携等による観光誘客促進
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・観光動向調査分析の実施 ・アフターコロナに向けた広域連携等による国内外からの観光誘客促進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降の観光需要の変化等を踏まえた効果的な観光誘客を進めるうえで、位置情報ビッグデータ等を活用した調査分析に必要な経費を要求。 ・南大阪や大阪全体の周遊に寄与していくうえで、大阪観光局やKIX泉州ツーリズムビューローとの連携、事業協力に必要な経費を要求。
----	---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ガス気球運行事業			事業番号	008-096
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
			有	取組の方向性	②大仙公園を活かした魅力あるおもてなし環境の整備			
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
			有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺観光戦略、堺・世界遺産魅力創造ロードマップ						
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業					
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	国内外の観光客、堺市民					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	上空から百舌鳥古墳群や堺の街並みを眺望できるガス気球を運行することで、百舌鳥・古市古墳群の歴史的な価値や雄大さなどの魅力を伝達し、未来へ継承に繋げていく。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス気球運行による百舌鳥古墳群の「価値や魅力の理解への効果」「世界遺産への景観・環境面での影響」などを検証するための調査・分析 ・古墳群を次世代に継承していくため、小学生に気球に搭乗する体験の機会を提供 					
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	ガス気球協定締結事業者、ガス気球試行運行検証事業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 令和7年度	点検年度
11 百舌鳥・古市古墳群の価値に対する理解度	%	目標値	75	78	90	
		実績値	—	—	—	
		達成率	—	—	—	
当該指標を選定した理由		古墳群の価値理解が進むことで、古墳群の適切な保全・管理や次代への継承に繋がると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球利用者アンケートにおいて、「古墳群への理解が深まった」と答えた割合				
12 ガス気球利用者数	人	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度		
		目標値	12,600	80,000		
		実績値	—	—		
当該指標を選定した理由		ガス気球利用者が増加することで、古墳群の価値理解を深めることに寄与すると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		ガス気球運営事業者による予測				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ガス気球運行事業	事業番号	008-096
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	0	0	0	81,138	60,799
13 財 源 内 訳	国支出金				0	0
	府支出金				13,705	0
	市債				0	0
	その他 (寄付金、基金)				54,575	38,139
	受益者負担金(使用料、手数料等)				10,000	18,160
	一般財源				2,858	4,500

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	ガス気球試行運行検証経費	R3	予算	2,858	2,858		R3	予算		
		R4	予算	4,500	4,500		R4	予算		
	子ども気球体験経費	R3	予算	27,165	0		R3	予算		
		R4	予算	24,434	0		R4	予算		
	基盤整備負担金	R3	予算	27,410	0		R3	予算		
		R4	予算	0	0		R4	予算		
	世界遺産保全活用推進基金積立金	R3	予算	23,705	0		R3	予算		
		R4	予算	31,865	0		R4	予算		
			R3	予算			R3	予算		
			R4	予算			R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	R3年3月 ガス気球設置及び運行事業者決定 R3年8月 設置場所の基盤等整備開始 (未定) ガス気球試行運行開始
	R4	・ガス気球試行運行 ・ガス気球試行運行に関する検証実施
	R5以降	・検証結果を踏まえた事業実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス気球搭乗者の世界遺産の価値・魅力の理解度の変化や周辺環境への影響度合などを検証するために必要な経費を要求。 ・百舌鳥・古市古墳群を適切に保全し、未来へ継承するうえで、小学生の気球体験の機会を提供するために必要な経費を要求。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	さかい利晶の杜管理運営事業		事業番号	008-002
担当部署名	文化観光	局	観光	部
			観光推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出		
		有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出					
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)		
		有	取組	ゴール(8)働きがいも経済成長も				ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有・無	指標名	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		無	現状値	—	目標値	—			

事業の概要

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市立歴史文化にぎわいプラザ条例		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	千利休、与謝野晶子をテーマとする文化施設、堺観光の窓口としての観光案内施設及び交通ターミナル機能などからなる文化観光拠点を形成する。これらの施設を中核として、市域内の集客資源等を結ぶ堺観光ネットワークを構築し、市内周遊への誘導を図ることで、都市魅力の向上及びまちのにぎわいの創出を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺の歴史文化や先人の紹介、観光情報を提供する観光案内展示室を運営する。 中世に国際交易都市として繁栄した堺のまちと千利休が大成した茶の湯文化を紹介する施設「千利休茶の湯館」、気軽に茶の湯を体験できる「茶の湯体験施設」を運営する。 与謝野晶子の生涯や多彩な業績を顕彰する「与謝野晶子記念館」を運営する。 梅の花、スターバックスコーヒー・ジャパンによる来訪者サービス施設と連携し、集客を図る。 		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者 SAKAI 縁プロジェクト		
10	公民連携・協働事業	指定管理制度によるさかい利晶の杜の管理運営、民間事業者による来訪者サービス施設と連携した集客		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
	さかい利晶の杜 (堺市立歴史文化にぎわいプラザ) 年間有料来館者数	人		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
			目標値	90,000	93,000	98,000	98,000	
			実績値	23,188	19,200			
達成率	26%	21%						
	当該指標を選定した理由	施設の利用実態の把握、収益性の検討に有用な指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
	広報媒体への掲載件数	件		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
			目標値	200	210	220		
			実績値	197	210			
達成率	99%	100%						
	当該指標を選定した理由	施設及び実施事業の認知度向上の測定に適した指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	指定管理者業務仕様書、指定管理者年度事業計画書で定めている目標設定。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	さかい利品の杜管理運営事業	事業番号	008-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	228,437	215,403	218,487	217,040	218,466
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (土地・建物貸付収入等)	16,592	16,458	17,575	16,479	18,805
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	211,845	198,945	218,487	200,561	199,661

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	歴史文化にぎわいプラザ指定管理料	R3	予算	216,000	199,521	普通旅費 (枠)	R3	予算	86	86
		R4	予算	216,000	198,695		R4	予算	6	6
	施設等修繕料 (枠)	R3	予算	400	400	印刷製本費 (枠)	R3	予算	48	48
		R4	予算	-	-		R4	予算	-	-
	千利休屋敷跡植栽等管理業務	R3	予算	400	400	通信運搬費	R3	予算	26	26
		R4	予算	900	900		R4	予算	-	-
	千利休屋敷跡除草・清掃業務	R3	予算	50	50	高齢者健康増進関連経費	R3	予算	-	-
		R4	予算	50	50		R4	予算	1,500	-
	消耗品費 (枠)	R3	予算	30	30		R3	予算		
		R4	予算	10	10		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	指定管理者による施設の管理運営を継続。令和2年度から第2期の運営開始。
	R4	指定管理者による施設の管理運営を継続。
	R5以降	指定管理者による施設の管理運営を継続。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者制度により「さかい利品の杜」の管理運営を行うための指定管理料を要求。 ○事業費を精査し、消耗品費、普通旅費、印刷製本費及び通信運搬費について削減を行った。
----	---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	スポーツ施設等管理事業		事業番号	008-015
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部
			スポーツ施設	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有・無	指標名	③健康を支える地域社会の形成		
			有・無	現状値	スポーツ・運動習慣者割合 (1回30分以上の運動を週2回以上行う者)	目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
		寄与するKPI	有・無	取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進		
			有・無	指標名	健康寿命	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)
2	関連計画	堺市スポーツ推進プラン					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	スポーツ基本法 地方自治法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	施設利用者 (令和2年度実績 1,908,800人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ライフスタイルに応じて、年齢や性別、国籍・障害の有無にかかわらず、すべての人が生涯にわたりスポーツを身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現をめざし、安全で快適なスポーツ環境を提供する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・市の体育館、スポーツ施設等の管理運営について、指定管理者制度等を導入し、民間のノウハウ等を活用し利用に供する。 ・施設利用のない区分を活用し、子どもからお年寄りまで幅広い方を対象にスポーツ教室を実施する。 ・インターネット・街頭端末機等による抽選・利用申込手続並びに利用料金収納を行う情報システム (オーバスシステム) の円滑な運用を図り、利用者のさらなる利便性の向上に努める。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	各施設指定管理者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
施設利用者	人	目標値	-	1,928,000	2,025,000	3,400,000		
		実績値	1,908,800	1,908,800				
		達成率	-	99%				
		当該指標を選定した理由	新型コロナウイルス感染症の影響が令和4年度以降緩和されていくことや、J-GREEN堺や大浜体育館・大浜武道館、くら寿司スタジアム堺などの大規模スポーツ施設を有効活用した全国大会の誘致や、トップレベルのホームゲーム開催により、本市のスポーツの魅力を生み出し、スポーツへの関心や参加機運を醸成することで、市内スポーツ施設の利用者数の増加につなげることを目標としたため。					
目標値の設定根拠・算出方法	平成27年度～令和元年度の5年間の施設利用者数15,855,528人であったことから、令和3年度から7年度の5年間累計で100万人増加を目標としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、令和6年度には新型コロナウイルス前の水準に戻ると想定した目標を新たに掲げることとし、令和7年度の目標を年間平均利用者数(約3,150千人)から約200千人増とした。 (単年度の目標値はそれぞれ3年度1,928千人、4年度2,025千人、5年度2,430千人、6年度3,159千人、7年度3,400千人)。 対象施設：大浜体育館・大浜武道館等(大浜公園野球場、大浜公園テニスコート、大浜公園相撲場、三宝公園野球場、浅香山公園野球場、土居川公園テニスコート)、金岡公園体育館等(金岡公園野球場、金岡公園テニスコート、金岡公園陸上競技場)、初芝体育館等(初芝野球場、初芝テニスコート、白鷺公園野球場、白鷺公園運動広場)、家原大池体育館等(みなと堺グリーンひろば)、鴨谷体育館等(鴨谷野球場、荒山テニスコート)、美原体育館等(美原多治井運動広場、美原みの池運動広場、美原さつき野運動広場、美原B&G海洋センター)、原池公園体育館(原池公園スケートボードパーク、陶器スポーツ広場)、原池公園野球場、美原総合スポーツセンター、J-GREEN堺							
	当該指標を選定した理由	市民の利便性を向上させ、利用者数の増加につなげることができるため。						
活動指標(成果を上げるための手段)	人	目標値	-	1,800	1,800			
		実績値	1,860	1,860				
		達成率	-	103%				
		当該指標を選定した理由	登録者数は、施設利用者数に概ね比例すると考えられるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	登録者数は、施設利用者数に概ね比例すると考えられるため。							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	スポーツ施設等管理事業	事業番号	008-015
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	862,328	793,469	928,841	868,614	879,777
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 (スポーツ施設情報システム施設利用料収入等)	210,969	215,444	201,175	267,719	276,409
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	651,359	578,025	727,666	600,895	603,368

事業費の内訳		(単位：千円)																
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源		主な項目	年度		事業費		うち 一般財源				
			R	予	算	510,438	510,438	R	予	算	3,699	3,699	R	予	算	3,699	3,699	
		体育館等の管理運営	R3	予	算	510,438	510,438	業務端末機・街頭端末機借上料	R3	予	算	3,699	3,699	R3	予	算	3,699	3,699
			R4	予	算	511,494	511,494		R4	予	算	3,699	3,699	R4	予	算	3,699	3,699
		体育館等の管理運営 (修繕費)	R3	予	算	38,280	38,280	体育施設関連備品一式購入費	R3	予	算	3,103	3,103	R3	予	算	3,103	3,103
			R4	予	算	39,280	39,280		R4	予	算	11,363	5,363	R4	予	算	11,363	5,363
		スポーツ施設情報システム利用に伴う体育館等利用料相当分	R3	予	算	265,449	0	会計年度職員報酬・期末手当	R3	予	算	4,889	4,889	R3	予	算	4,889	4,889
			R4	予	算	265,449	0		R4	予	算	4,990	4,990	R4	予	算	4,990	4,990
		グリーン広場除草業務、明ノ谷池管理業務、白鷺公園野球場警備業務	R3	予	算	28,824	28,824	高齢者健康増進関連経費	R3	予	算	0	0	R3	予	算	0	0
			R4	予	算	29,577	29,577		R4	予	算	2,000	0	R4	予	算	2,000	0
		スポーツ施設情報システム使用料	R3	予	算	9,132	9,132	その他 (旅費、需用費、役務費など)	R3	予	算	4,800	2,530	R3	予	算	4,800	2,530
			R4	予	算	7,920	7,920		R4	予	算	4,005	1,045	R4	予	算	4,005	1,045

債務負担行為		(単位：千円)				
15	期 間	R	～	R	要 求 額	

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 ・堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 ・堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度等を導入したスポーツ施設の管理運営 ・次期指定管理者公募 ・堺市スポーツ施設情報システム (オーパスシステム) の運用

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>金岡公園陸上競技場の第2種公認に必要な備品 (写真判定装置【8,763千円】) を購入するため、体育施設関連備品購入費として11,363千円要求。その内6,000千円は特定財源として日本スポーツ振興センター助成金 (toto助成金) を活用予定。</p>
----	---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外事事業	事業番号
担当部署名	文化観光 局 国際 部	008-020
	国際	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	外国公館・国際機関などの連携強化、ネットワーク構築				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 3 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	海外姉妹友好都市 (3市) や歴史的・文化的につながりのある大使館・在関西総領事館・国際機関等、国際交流に興味のある市民(約1万4千人)・市内企業 (約6千社) ・大学 (7校) 等、本市国際化を推進する事業に関わる市職員 (約5千人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人賓客等の接遇や海外に向けた本市のPR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流、外国公館や国際機関等との連携強化やネットワークを活用した国際交流の促進等、本市の国際化を推進する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人賓客への接遇及び本市への理解促進 ・海外都市等との交流、都市間連携及び本市PR ・在京大使館・在関西総領事館等に対する本市の魅力発信や連携事業の実施、ネットワーク構築・強化等 ・一般財団法人自治体国際化協会堺支部の運営 ・JICA等と連携した国際協力の推進
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人自治体国際化協会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
11	外国公館等との連携事業数	件	目標値	2	2	3	3
			実績値	1	3		
			達成率	50%	150%		
	当該指標を選定した理由	当該事業数が増加することで、外国公館等とのネットワークが構築され、国際交流の促進につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	外国公館等と共催等で実施した連携事業数について計上。過年度の実績から目標を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 外国公館ほか諸外国等に対する本市PR事業の実施	件	目標値	8	6	8	
			実績値	3	5		
			達成率	38%	83%		
	当該指標を選定した理由	当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	外国公館等に対して実施した市内視察やPRイベント等を計上。過年度の実績から目標を設定。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	外事事業	事業番号	008-020
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	14,326	13,220	12,196	11,407	13,179
13 財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 (基金利子収入、指定寄付金、蓄積収益金)	115	70	62	11,037	11,192
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	14,211	13,150	12,134	370	1,987

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	(一財)自治体国際化協会分担金	R3	予算	11,000	0	費用弁償 (その他)	R3	予算	8	8
		R4	予算	11,000	0	【翻訳、翻訳監修、通訳】	R4	予算	8	8
	自動車借上料 【外国公館等連携事業等】	R3	予算	63	63	印刷製本費	R3	予算	39	39
		R4	予算	268	268	【堺っ子書道展等】	R4	予算	114	89
	普通旅費 【在京大使館とのネットワーク構築等】	R3	予算	108	108	その他報償費	R3	予算	12	12
		R4	予算	63	63	【堺っ子書道展等】	R4	予算	204	204
	有料道路通行料 【外国人賓客への接遇・本市PR等】	R3	予算	4	4	会場等借上料	R3	予算	0	0
		R4	予算	21	21	【外国公館等連携事業】	R4	予算	461	400
その他使用料及び賃借料 【外国公館等連携事業等】	R3	予算	12	12	その他 (消耗品費、積立金等)	R3	予算	161	124	
	R4	予算	119	74		R4	予算	921	860	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	随時 外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援 外国公館等堺まつり招待事業 (R2年度終了)、在堺チェコ共和国名誉領事館の開設 (令和元年度) 及びチェコフェスティバルin関西への協力
	R4	随時 外国人賓客の接遇・外国公館等対応、在関西総領事館等との連携事業、JICA事業等への支援を実施
	R5以降	事業の継続的实施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和4年度は、ヨーロッパ諸国の一つであるイタリアとの交流事業として、「フェニーチェ堺」でミニコンサートを実施 (予定)。 市民がヨーロッパ文化に触れる機会を創出し、あわせて、公館にも本市が有する芸術文化ホール「フェニーチェ堺」を知っていただき、芸術文化を中心とした今後のイタリアとの交流の機運醸成にもつなげていく。
----	---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業			事業番号	008-021
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—	
			無	取組の方向性		—		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—		
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組		—		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—		
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市国際化方針		
3	事業開始年度	平成 3 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)	在住外国人を含む市民（約1万4千人）、本市職員（約5千人）、外国人賓客等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域レベルでの国際交流の推進、翻訳・通訳を通じた地域の外国人市民の生活環境整備、海外姉妹・友好都市との交流の促進、及び市内の人材育成を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>総務省・外務省・文部科学省の三省連携により実施されるJETプログラムに基づき、一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）を通して、国際交流員（CIR）を招致し、次の業務に従事している。 （英語圏CIR 1名、中国圏CIR 1名を招致している。※中国圏CIRは、新型コロナウイルス感染症拡大のため、R2途中から未赴任）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流関係事務（通訳・翻訳・監修、外国人賓客の接客等） ・外国人市民への情報発信における翻訳・監修 ・本市職員に対する語学指導への協力 ・地域民間国際交流団体の事業活動に対する助言 ・地域住民の異文化理解のための交流活動及び在住外国人生活支援
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人自治体国際化協会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 行政資料等の翻訳、翻訳監修依頼件数	単位 件		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	目標 点検年度 令和7年度
			目標値	100	100	100	120
			実績値	86	90		
			達成率	86%	90%		
当該指標を選定した理由		行政資料の多言語化は不可欠であり、翻訳、翻訳監修依頼件数は本市の国際化への対応状況を図る指標として適当であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		庁内・外からの翻訳及び翻訳監修の依頼件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段) 講座開催、通訳協力等派遣の依頼件数	単位 件		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
			目標値	10	5	8	
			実績値	0	4		
			達成率	0%	80%		
当該指標を選定した理由		国際交流員が庁内外への派遣を通じて活躍することで、翻訳等の依頼が増えることにつながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		出前講座や市民からの講座開催、庁内外の通訳協力依頼件数を計上。過去の実績から目標値を設定。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	外国青年（国際交流員）招致事業	事業番号	008-021
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	11,450	10,772	6,913	12,520	13,364
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他（職員公舎貸付料）	1,434	1,442	807	1,512	1,512
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	10,016	9,330	6,106	11,008	11,852

事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算	7,380	7,380		R3	予算	423	423
		国際交流員報酬	R4	予算	7,320	7,320	費用弁償（その他） 【赴任・帰国旅費等】	R4	予算	565	565
			R3	予算	1,440	0		自治体国際化協会負担金	R3	予算	184
		建物借上料 【公舎借上】	R4	予算	1,560	0	傷害保険料負担金		R4	予算	184
			R3	予算	72	0		渡航費用負担金	R3	予算	50
		共益費 【公舎借上】	R4	予算	72	0	その他（旅費、印刷製本費等）		R4	予算	47
			R3	予算	160	160		外国青年（国際交流員）招致 事業正会員負担金	R3	予算	250
		その他使用料及び賃借料 【公舎借上】	R4	予算	217	217	R4		予算	480	480
			R3	予算	1,200	1,200	R3	予算	1,361	1,361	
		R4	予算	1,200	1,200	R4	予算	1,719	1,719		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期 間	R	～	R	要 求 額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	平成3年度から毎年英語圏の国際交流員1名を招致。平成24年度から中国圏の国際交流員1名を招致（ただし、中国語国際交流員は新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度は未着任）
	R4	英語圏及び中国語の国際交流員を2名招致
	R5以降	既存事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和4年度については、外国人市民向け生活情報紙（英文・中文）の詳細内容をQPコード等でHPIに誘導するよう広報活動を見直し、印刷製本費を減額した。 なお、未着任となっている中国語圏国際交流員招致にかかる諸経費（PCR検査費等）の負担額が増額となっているため、要求額全体が増となっている。
----	---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	姉妹・友好都市交流事業			事業番号	008-022
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化			
		有・無	指標名	文化施設の利用者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16	
		寄与するKPI	有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などの連携促進			
		有・無	指標名	SDGsの意味及び重要性を理解し、取り組んでいると答えた企業の割合				
		無	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)		
		無	現状値	【参考】全国:8.0%		目標値	13.0%(2023年)	
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	昭和 42 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	海外姉妹・友好都市提携の締結 (アメリカ・パークレー市、中国・連雲港市、ニュージーランド・ウェリントン市)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、姉妹友好都市交流協会					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	・国際交流をしている堺市民 (約11万人) ・海外とのネットワーク構築や交流を希望する企業・団体等 (約6,000の企業・団体)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	海外姉妹・友好都市と文化・教育・経済・環境などの幅広い分野での交流を促進し、友好親善にとどまらないWin-Winの関係を構築する。また、ICTを活用したオンライン交流など、人の往来にとどまらない多彩な交流の輪を拡げ、国際交流を担う市民の増加を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>■市民主体の交流事業について</p> <p>姉妹友好都市協会と連携し、市民の国際交流活動を支援し、オンライン交流等も取り入れた相互交流を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェリントン市との青少年交流 (中高生を相互派遣し、教育交流を実施) ・ウェリントンマラソンへの選手派遣 (派遣選手は、堺市在住でKIX泉州国際マラソンの上位入賞者1名) ・姉妹・友好都市提携にかかる周年記念事業 (5年又は10年周期で実施) ・姉妹・友好都市から訪問する代表団や経済団の受入 ・姉妹・友好都市交流団体が実施する事業の支援 <p>■都市間交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育、産業、環境等のSDGs達成に向けた幅広い分野での交流を推進し、双方がメリットを共有できる取組を実施 ・行政間のネットワークを活用し、企業・団体等の海外とのネットワーク構築、交流を支援 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺・パークレー協会、堺日中友好協会、堺ウェリントン協会					
10	公民連携・協働事業	姉妹友好都市交流協会が実施主体となり、各交流事業を展開。堺市と関西大学との地域連携事業 (連雲港市)					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和4年度	目標	点検年度
11 姉妹友好都市交流事業参加者数	人	目標値	850		850	850	850	850
		実績値	60		327			
		達成率	7%		38%			
		当該指標を選定した理由	当該事業参加者数が増加することで、市民の国際理解の促進に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	周年記念事業を含んだ参加者数 (ただし、Web配信の視聴回数は除く)。過去の実績から目標値を設定。							
12 活動指標(成果を上げるための手段)	回	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度	
		目標値	25		25	25		
		実績値	5		10			
		達成率	20%		40%			
当該指標を選定した理由	当該事業を実施することで、海外姉妹友好都市との交流がより密接となり、本市取組の方向性 (国際交流の強化) の推進に寄与するため。							
目標値の設定根拠・算出方法	周年記念事業を含んだ交流事業回数。過去の実績から目標値を設定。							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	姉妹・友好都市交流事業	事業番号	008-022
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 予算	令和4年度 予算要求
		事業費 (a)			4,285	3,887	1,368
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	4,285	3,887	1,368	2,914	4,544

事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
				堺・パークレー協会 補助金	R3	予算	504	504	堺ウエルトン青少年交流事業(受入)	R3	予算
			R4	予算	504	504	自動車借上料 (枠)	R4	予算	198	198
		堺日中友好協会 補助金	R3	予算	504	504	堺ウエルトン青少年交流事業(受入)	R3	予算	34	34
			R4	予算	504	504	通信運搬費 (枠)	R4	予算	34	34
		堺ウエルトン協会 補助金	R3	予算	504	504	姉妹友好都市との交流事業	R3	予算	160	160
			R4	予算	504	504	自動車借上料 (枠)	R4	予算	132	132
		堺ウエルトン青少年交流事業(受入)	R3	予算	441	441	堺ウエルトン青少年交流事業(受入)	R3	予算	58	58
		その他報償費 (枠)	R4	予算	441	441	消耗品費 (枠)	R4	予算	59	59
		堺ウエルトン青少年交流事業(受入)	R3	予算	217	217	その他 (普通旅費 (枠) など)	R3	予算	332	332
		食糧費 (枠)	R4	予算	217	217		R4	予算	1,951	1,951

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期 間	R	～	R	要 求 額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	姉妹友好都市の各協会とも連携し、ZoomによるオンラインミーティングなどICTを活用した彼らの交流活動の側面支援を実施。 教育・産業・環境など、様々な分野で、双方がメリットを享受できるよう姉妹友好都市との交流を推進。
	R4	堺ウエルトン青少年交流事業 (受入) ※新型コロナウイルス感染症拡大のため令和3年度より延期 ニュージーランド・JapanFestivalへの参画 (オンラインなどによる参加) 姉妹友好都市との交流 (継続実施)
	R5以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和4年度は、延期となっている「堺ウエルトン青少年交流事業」(令和4年度はウエルトン市からの中学生受入)の再開や隔年でニュージーランド・ウエルトン市で開催される「JapanFestival」へのオンライン参画に係る経費を計上している。
----	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	アジア諸国との交流事業	事業番号	008-026
担当部署名	文化観光 局 国際 部	アセアン交流推進室	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有・無	指標名	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化		
			有・無	指標名	現状値	目標値	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	取組	ゴール①7パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16
		寄与するKPI	有・無	指標名	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などの連携促進			
			有・無	指標名	現状値	目標値	—	—
2	関連計画	堺市国際化方針						
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市及び堺・アセアンウィーク実行委員会 (事務局：アセアン交流推進室)					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	【堺側】アセアン各国と交流がある、または交流を望む企業・団体・学校等を含む堺市民約1,700名。 【アセアン側】日本語、日本文化を学んでいるなど日本に強い関心を持つ市民。特に将来のナショナルリーダーとなりうる学生約300名。					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	①多文化共生のまちづくりの推進、②アセアン各国との交流を通して、国際感覚豊かな人材育成を図る、③アセアン各国との経済・文化・観光・教育・環境等各分野での相互交流を促進する、④堺市のPR・プロモーション及び海外人材とのネットワークを形成することにより、アフターコロナにおける、世界の人々が行き交い、来堺者が増加し、にぎわいあふれる国際都市をめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ●堺市所管事業 ①ダナン市友好都市交流事業 (日本語学生、伝統文化、介護等各分野でのオンライン交流)、②外国公館 (在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館) 連携事業 ●堺・アセアンウィーク実行委員会事業 ①アセアン各国とのオンライン交流 (小～大学各世代の年間を通じた交流)、②語学・料理・工芸等の各国文化講座の開催、③アセアン各国の映画上映会の開催、④アセアン諸国の風景、歴史的建造物や文化的催しなどを撮影した写真を公募 (コンテスト) し、表彰作品を展示する、⑤関西圏在住の留学生や社会人を講師として市内校に派遣する出前講座を実施。 ●共通事業 ①HP及びYouTubeやfacebook等のSNSを通じた情報発信・PR 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺・アセアンウィーク実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	点検年度 令和7年度
アセアン諸国との交流事業参加者数	人	目標値	—	2,000	2,500	5,000
		実績値	157	1,000		
		達成率		50%		
当該指標を選定した理由	海外姉妹友好都市やアセアン諸国等との幅広い分野での国際交流推進の指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法	新型コロナ禍により、令和3年度から交流手法をオンライン主軸に変更した。 【目標】ダナン市友好都市交流及び堺・アセアンウィーク事業における交流者数					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
アセアン諸国との交流事業開催数 (令和3年度から)	回		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
アセアン諸国との交流事業開催数 (令和3年度から)	回	目標値	—	30	35	
		実績値	—	30		
		達成率		100%		
当該指標を選定した理由	海外姉妹友好都市やアセアン諸国等との幅広い分野での国際交流推進の指標となるため					
目標値の設定根拠・算出方法	新型コロナ禍により、令和3年度から交流手法をオンライン主軸に変更した。 【目標】ダナン市友好都市交流及び堺・アセアンウィークにおける交流事業開催数					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	アジア諸国との交流事業	事業番号	008-026
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	38,553	28,875	13,297	27,940	6,318
13 財源内訳					
国支出金			1,757		
府支出金					
市債					
その他 (国際交流事業指定寄付金)	40				
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	38,513	28,875	11,540	27,940	6,318

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
	R3	予算	R4	予算			R3	予算	R4	予算		
14	堺・アセアンウィーク開催負担金	R3	予算	5,098	5,098	自動車借上料 (枠)	R3	予算	291	291		
		R4	予算	3,580	3,580		R4	予算	162	162		
		謝礼金 (枠)	R3	予算	290	290	普通旅費 (枠)	R3	予算	165	165	
			R4	予算	446	446		R4	予算	161	161	
		会場等借上料 (枠)	R3	予算	50	50	消耗品費 (枠)	R3	予算	140	140	
			R4	予算	748	748		R4	予算	140	140	
	通信運搬費 (枠)	R3	予算	340	340	筆耕翻訳料 (枠)	R3	予算	85	85		
		R4	予算	587	587		R4	予算	55	55		
	その他使用料及び賃借料 (枠)	R3	予算	424	424	その他	R3	予算	21,057	21,057		
		R4	予算	277	277		R4	予算	162	162		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	堺・アセアンウィークの実施 (平成21年度～)、堺市ダナン市友好都市交流事業の実施 (平成30年度～)
	R4	堺・アセアンウィークの実施、ダナン市との継続的交流実施
	R5以降	交流対象及び交流分野を多世代かつ多分野に拡大

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・R4当初予算要求においては、国際往来を前提にした予算 (約3,500千円) は要求しない。ただし、R5当初予算要求においては、新型コロナの収束状況やダナン市からの要望等を考慮したうえで予算を要求する。 ・R5年 (2023年) のベトナム建国50周年に向け、同国の伝統音楽、民族舞踊等の文化紹介等を行う予算を要求する。 ・堺・アセアンウィーク開催負担金について、交付金など外部資金の獲得を前提に見直したうえ要求する。 ・義務的経費 (会計年度任用職員に係る報酬・期末勤勉手当・費用弁償) について、「国際交流一般管理 (国際課所管)」に移管した。
----	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化芸術推進事業	事業番号	008-028
担当部署名	文化観光	局	文化
		部	文化
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度	令和 3 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内外の美術、将棋、音楽等、芸術愛好者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所蔵する美術作品の展覧会、公募美術展や阪田三吉名人の顕彰を目的とした将棋大会、VIEW21等のコンサート、世界遺産の魅力発信事業などの文化事業を通して、市民の文化芸術の発表、体験、鑑賞の機会を創出する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>○堺市所蔵作品管理活用 堺市が所蔵する美術作品を適切に維持管理する。また、年1回、所蔵美術作品展を開催する。</p> <p>○堺市展 (年1回) 市内外から広く美術作品を公募し、審査後、入賞・入選作品の展示会を開催する。</p> <p>○VIEW21コンサート (年6回) 高層館21階展望ロビーで2か月に1回、堺新進アーティストバンクに登録されているアーティスト等のコンサートを開催する。</p> <p>○阪田三吉名人杯将棋大会 阪田三吉名人の顕彰、地域文化力の向上、都市魅力の向上のために、生誕の地において将棋大会を開催する。</p> <p>○世界遺産魅力発信事業 世界遺産 百舌鳥古墳群の魅力発信のため、大仙公園等で文化イベントを実施する。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者
10	公民連携・協働事業	各事業の共催、協力団体

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	堺市の文化的環境の向上				
	当該目標を設定した理由	市民の文化芸術の鑑賞、体験、発表の機会を充実させることが、堺市の文化的環境の向上につながると考え				
	目標に対する実績	令和元年度市政モニター調査で、堺市の文化的環境に満足している、ほぼ満足していると答えた方 67.5%				
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
12	所蔵作品展、市展、将棋大会、世界遺産魅力発信事業等の入場者	人	目標値	9,000	7,000	10,000
			実績値	11,948	7,000	
			達成率	133%	100%	
	当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、市民の文化芸術の鑑賞、発表する機会の充実につながると考えるため				
	目標値の設定根拠・算出方法	実施事業の入場者想定。令和4年度は、新たに世界遺産魅力発信事業の来場者を追加。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化芸術推進事業	事業番号	008-028
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	27,228	23,688	22,054	20,301	45,840
13 財 源 内 訳	国支出金					20,000
	府支出金					
	市債					
	その他 ()			500	140	1,633
	受益者負担金(使用料、手数料等)			205	250	1,096
	一般財源	27,228	23,688	21,349	19,911	23,111

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R	予				R	予		
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員	R3	予	2,566	2,566	所蔵作品展開催周知・運営経費	R3	予	4,219	4,219
		R4	予	2,598	2,598		R4	予	4,333	2,797
	期末手当	R3	予	482	482	阪田三吉名人杯将棋大会募集・運営経費	R3	予	-	-
		R4	予	482	482		R4	予	3,634	3,474
	謝礼金等	R3	予	1,073	1,073	世界遺産魅力発信事業運営経費	R3	予	-	-
		R4	予	2,109	2,109		R4	予	20,000	0
	保管料 (美術作品等)	R3	予	6,400	6,400	会場借り上げ料 (堺市展、将棋大会)	R3	予	981	981
		R4	予	6,400	6,400		R4	予	1,335	1,335
	堺市展開催募集・運営経費	R3	予	3,150	2,760	その他	R3	予	1,430	1,430
		R4	予	2,610	1,577		R4	予	2,339	2,339

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	堺市展について、令和3年度から部門統合により会期を短縮し、効率化を図った。所蔵美術作品展について、堺市の所蔵美術作品に加え、令和3年度は大阪府と連携した企画展を実施。VIEW21コンサートは新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、11月まで実施できていない。
	R4	堺市展、所蔵美術作品展、VIEW21コンサートに加え、阪田三吉名人杯将棋大会や世界遺産魅力発信事業を統合し、文化芸術推進事業として実施予定。
	R5以降	各事業について、費用対効果を見極め、効果的効率的な運営を行っていく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市展、所蔵美術作品展、VIEW21に加え、R4年度から阪田三吉名人杯将棋大会や世界遺産魅力発信事業を統合した。国や民間等の助成金の獲得や、参加費の適正負担を図ることで、事業費を一定保ちながら、一般財源の負担を減らすべく取り組む。
----	---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート（1）

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	国内都市交流事業	事業番号
担当部署名	文化観光 局 文化 部	008-031 文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑦パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.14 ,17.16	
		有	取組	パートナーシップ強化に向けた姉妹友好都市、アセアン地域などの連携促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			昭和 61 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	東吉野村、種子島（西之表市、中種子町、南種子町）、田辺市と相互交流。 金沢市・高松市住民と堺市民の相互交流。東大寺サミットへの参画（2年に1回）対象数：7市町村
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	行政各分野における、本市と国内友好都市等との交流を深めることにより、お互いのまちの発展に資することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・東吉野村小学生社会見学の受け入れ ・種子島鉄砲まつりへの参加 ・堺まつりへの招待 ・東大寺サミット（東大寺の建立に関わった市町村で構成されるサミット）への参画（2年に1回開催）
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	国内友好都市の交流を深める					
	当該目標を設定した理由	国内友好都市の交流を深め、互いのまちを発展させる。				
	目標に対する実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の実績はなし。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	国内都市交流回数	回	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	5	5	5
			実績値	0	1	
	達成率	0%	20%			
	当該指標を選定した理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、各国内友好都市の事業が中止及び縮小となっており、開催可能な東吉野村の社会見学等を計上した。				
	目標値の設定根拠・算出方法	祭りへの参加や社会見学の受け入れなど友好都市との交流を実施した回数（都市数で計上）				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	国内都市交流事業	事業番号	008-031
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	342	201	2	385	435
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	342	201	2	385	435

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	普通旅費	R3	予算	372	372		R3	予算		
		R4	予算	272	272		R4	予算		
	通信運搬費	R3	予算	4	4		R3	予算		
		R4	予算	4	4		R4	予算		
	有料道路通行料	R3	予算	9	9		R3	予算		
		R4	予算	9	9		R4	予算		
	東大寺サミット開催負担金 (2年に1度開催)	R3	予算	0	0		R3	予算		
		R4	予算	150	150		R4	予算		
		R3	予算			R3	予算			
		R4	予算			R4	予算			

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R3まで</td> <td>令和元年度までは国内都市交流事業を実施したが、令和2, 3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施出来る事業が限られた。</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>新型コロナウイルス感染拡大防止策を行い、限定して国内都市交流事業を実施予定</td> </tr> <tr> <td>R5以降</td> <td>事業の継続実施</td> </tr> </table>	R3まで	令和元年度までは国内都市交流事業を実施したが、令和2, 3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施出来る事業が限られた。	R4	新型コロナウイルス感染拡大防止策を行い、限定して国内都市交流事業を実施予定	R5以降	事業の継続実施
R3まで	令和元年度までは国内都市交流事業を実施したが、令和2, 3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施出来る事業が限られた。						
R4	新型コロナウイルス感染拡大防止策を行い、限定して国内都市交流事業を実施予定						
R5以降	事業の継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>2年に1回開催する東大寺サミット開催負担金を計上したため、予算要求額は増額したが、普通旅費を削減することで、予算要求額の上り幅を最低限に抑えた。</td> </tr> </table>	要求のポイント	2年に1回開催する東大寺サミット開催負担金を計上したため、予算要求額は増額したが、普通旅費を削減することで、予算要求額の上り幅を最低限に抑えた。
要求のポイント	2年に1回開催する東大寺サミット開催負担金を計上したため、予算要求額は増額したが、普通旅費を削減することで、予算要求額の上り幅を最低限に抑えた。		

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事業番号
担当部署名	文化観光 局 文化 部	008-035
		文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
		有・無	指標名	文化施設の利用者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)	
		寄与するKPI	有	取組	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有・無	指標名	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度	平成 6 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	公益財団法人 堺市文化振興財団						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、市内外の文化芸術等に興味のある方 3,000人						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民が身近に文化芸術に触れることのできる環境が創出され、生活に潤いや心の豊かさを感じ、子どもの感性が磨かれ、個性豊かな文化的魅力に満ち、内外の人々で賑わうまちにする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	(公財) 堺市文化振興財団が実施する以下の事業に対する補助 ・将来の文化の担い手や鑑賞者を育成するための子どもたちへの文化芸術の普及事業 ・障害や経済状況等の何らかの事情により文化芸術に触れる機会が少ない人を対象とした文化芸術の鑑賞事業 ・次代を担う新進芸術家の育成、支援事業 ・堺独自の歴史・文化資源を活用することで、内外の人々が堺に魅力と愛着が感じられる事業 ・質の高い鑑賞型ホール事業						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人 堺市文化振興財団						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標							
	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決							
	当該目標を設定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術の力を活用した社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。						
	目標に対する実績	令和2年度市民調査で、堺市の文化的環境に満足している割合の回答 ほぼ満足以上が62.1%						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
	社会包摂型事業の実施本数	本	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	-	24	58		
			実績値	7	21			
	達成率	-	88%					
当該指標を選定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術の力を活用した社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。							
目標値の設定根拠・算出方法	堺市文化振興財団が主催する社会包摂型事業の事業数							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺市文化振興財団事業補助	事業番号	008-035
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13	事業費 (a)	153,341	133,523	119,054	134,595	134,865
	国支出金			782		10,000
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	153,341	133,523	118,272	134,595	124,865

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	文化芸術振興事業	R3	予算	77,808	77,808		R3	予算		
		R4	予算	81,145	71,145		R4	予算		
	事業実施に係る管理運営費	R3	予算	56,787	56,787		R3	予算		
		R4	予算	53,720	53,720		R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
		R3	予算				R3	予算		
		R4	予算				R4	予算		
	R3	予算				R3	予算			
	R4	予算				R4	予算			

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R	～	R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R3まで</td> <td>平成6年4月 財団設立 文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充</td> </tr> <tr> <td>R5以降</td> <td>文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充</td> </tr> </table>	R3まで	平成6年4月 財団設立 文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施	R4	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充	R5以降	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充
R3まで	平成6年4月 財団設立 文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施						
R4	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充						
R5以降	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の質の向上、拡充						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施など、質の向上、拡充を図るため、歳出は前年度より増額となったものの、管理運営費の見直しによる削減や民間補助金を獲得することで、一般財源の予算要求総額は減額とした。</td> </tr> </table>	要求のポイント	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施など、質の向上、拡充を図るため、歳出は前年度より増額となったものの、管理運営費の見直しによる削減や民間補助金を獲得することで、一般財源の予算要求総額は減額とした。
要求のポイント	文化芸術の振興に資する事業や社会包摂型事業の実施など、質の向上、拡充を図るため、歳出は前年度より増額となったものの、管理運営費の見直しによる削減や民間補助金を獲得することで、一般財源の予算要求総額は減額とした。		

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	事業番号	008-036
担当部署名	文化観光 局	文化 部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度	平成 9 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	市内外の与謝野晶子・文学愛好者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	与謝野晶子は本市が生んだ日本の近代文学を切り開いた歌人の一人であり、幅広い分野において多くの業績を残している。こうした晶子の業績・メッセージ・生き方について、広く市内外に発信し、その顕彰を行うことにより、堺の文化的特色の創出や市民の郷土愛の醸成を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	与謝野晶子を学び研究し、継続的に顕彰する文学研究家、歌人、愛好家等幅広い人材で組織された総合的な組織である与謝野晶子倶楽部が行う事業に対し助成を行う。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	与謝野晶子倶楽部 (補助金)
10	公民連携・協働事業	与謝野晶子の顕彰施設である、さかい利晶の杜と連携し事業を実施。

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	与謝野晶子の顕彰を通じた都市魅力の向上			
	当該目標を設定した理由	顕彰事業を通じ、堺ゆかりの先人の功績等を広く発信することが、都市魅力の向上に繋がると考えるため。			
	目標に対する実績	令和元年度市政モニター調査で、与謝野晶子を含めた堺ゆかりの先人たちを「世界に誇れる歴史文化資源と考えている」と答えた方の割合が8割			
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標
12	与謝野晶子倶楽部事業への参加者 (短歌大会、各種講座)	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		目標値	5,000	6,000	6,000
		実績値	6,681	6,000	6,000
達成率	134%	100%	100%	100%	
12	当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、与謝野晶子の功績や生き方を知り、短歌への理解を深めていただくことに繋がると考えるため。			
12	目標値の設定根拠・算出方法	短歌大会投稿者、各種講座参加者			

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	与謝野晶子顕彰事業の推進	事業番号	008-036
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	4,500	1,617	890	1,556	1,478
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	4,500	1,617	890	1,556	1,478

事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		倶楽部補助金	R3	予算	1,425	1,425		R3	予算		
			R4	予算	1,400	1,400		R4	予算		
		消耗品費	R3	予算	59	59		R3	予算		
			R4	予算	40	40		R4	予算		
		旅費	R3	予算	67	67		R3	予算		
			R4	予算	33	33		R4	予算		
		費用弁償	R3	予算	5	5		R3	予算		
			R4	予算	5	5		R4	予算		
			R3	予算				R3	予算		
			R4	予算				R4	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期 間	R	～	R	要 求 額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	令和元年度までは、主にさかい利晶の杜で実施する講演・講座等に多くの市民に参加いただいていた。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの講演・講座が中止等になり、その参加人数が減少したが、当該年度から開始した高校生向けの「さかい与謝野晶子青春の短歌大会」には、多くの応募が集まっている。
	R4	今度も短歌大会を軸に、多くの市民及び若者を呼び込めるような事業を展開していく。
	R5以降	同上

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	R4年度は与謝野晶子倶楽部設立25周年にあたり、それを冠とした事業も開催していくが、経費については、旅費等の削減を図った。また、与謝野晶子顕彰施設である利晶の杜と連携し、最低限の費用で会員以外にも多くの市民にとって与謝野晶子顕彰につながる事業を実施していく。
----	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	E 指定管理者事業
事務事業名	文化施設管理運営			事業番号	008-043
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①文化芸術の拠点としての新たな需要の創出			
		有・無	指標名	文化施設の利用者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)	
		寄与するKPI	有	取組	目標(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有・無	指標名	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度	昭和 40 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	劇場、音楽堂等の活性化に関する法律、自由都市堺文化芸術まちづくり条例、堺市民芸術文化ホール条例、堺市立文化会館条例、堺市立文化館条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	指定管理者 (公益財団法人堺市文化振興財団、大阪ガスビジネススクエア株式会社)						
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	文化施設利用者 (約100万人)						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	優れた舞台芸術を始め、多彩な芸術文化の鑑賞、創造、交流及び普及活動を促進することにより、市民文化の更なる向上を図るとともに、魅力及び活力のある地域社会の形成並びに都市魅力の創造及び発信に資することを目的とする。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理業務 ・施設の運営に関する業務 (施設の貸出等) ・施設の維持管理に関する業務 (保守点検等) ・文化芸術振興事業に関する業務 (公演実施等) ・その他緊急時の対応等 (災害時の対応等) ○施設の改修工事 ・安全に利用できるよう、経年劣化に伴う改修工事等を実施 (ホール特定天井工事等) 						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	指定管理者 (公益財団法人堺市文化振興財団、大阪ガスビジネススクエア株式会社)						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度
11 文化施設の利用者数	人	目標値	1,161,000	503,311	1,023,300	1,500,000	
		実績値	471,167	520,982			
		達成率	41%	104%			
		当該指標を選定した理由	文化施設 (フェニーチェ堺、榎・西・東・美原・中文化会館、文化館) の利用促進を図ることで、市民文化の向上や都市魅力の創造・発信等に寄与するため。				
目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定人数						
12 文化施設の稼働率	%	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	73	73	73		
		実績値	51	54			
		達成率	70%	74%			
当該指標を選定した理由	稼働率の向上により、利用者数の増加に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	指定管理業務における仕様書に記載の設定稼働率						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化施設管理運営	事業番号	008-043
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)	744,308	1,348,610	1,352,646	1,557,754	1,424,638
13 財源内訳					
国支出金			70,192	20,000	12,000
府支出金					
市債		7,000	109,700	268,200	245,400
その他 (基金等)	15,834	67,031	69,822	167,830	122,616
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	728,474	1,274,579	1,102,932	1,101,724	1,044,622

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14	堺市民芸術文化ホール管理運営業務	R3	予算	551,370	405,986	文化館管理運営業務	R3	予算	81,075	81,075
		R4	予算	535,800	416,140		R4	予算	81,075	81,075
	桐文化会館管理運営業務	R3	予算	100,418	100,293	西文化会館ホール特定天井改修ほか工事	R3	予算	57,631	14,931
		R4	予算	98,980	97,879		R4	予算	49,860	12,860
	西文化会館管理運営業務	R3	予算	73,337	73,337	西文化会館ホール特定天井改修ほか工事に伴う電気設備工事	R3	予算	108,193	27,193
		R4	予算	78,569	78,569		R4	予算	88,935	22,235
	東文化会館管理運営業務	R3	予算	112,700	101,079	美原文化会館ホール特定天井改修ほか工事	R3	予算	0	0
		R4	予算	112,700	112,700		R4	予算	55,200	2,800
	美原文化会館管理運営業務	R3	予算	95,992	95,992	その他 (高齢者健康増進関連経費等)	R3	予算	424,762	201,838
		R4	予算	90,669	90,669		R4	予算	232,850	129,695

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4～ R5	要求額	211,000
----	----	--------	-----	---------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営 特定天井工事の実施 (R2～R3：桐文化会館、R3～R4：西文化会館)
	R4	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営 特定天井工事の実施 (R3～R4：西文化会館、R4～R5：美原文化会館)
	R5以降	フェニーチェ堺、桐・西・東・美原文化会館、文化館の管理運営 指定管理者選定 (R5：フェニーチェ堺、文化館、R6：桐、西、東、美原) 特定天井工事の実施 (R4～R5：美原文化会館、R5～R6 東文化会館 (時期調整中))

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>支出については、施設の適切な維持管理のために必要となる指定管理料や工事施工費、備品購入費等の予算要求を行う。</p> <p>歳入については、起債や地域会館においてネーミングライツパートナーを募集する等、一般財源の縮減を図る。</p>
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	アーツカウンシル運営			事業番号	008-045
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	文化施設の利用者数			
		寄与するKPI	有	現状値	1,049,822人(2019年度)	目標値	1,500,000人(2025年度)	
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		無	現状値	—		目標値	—	
3	事業開始年度	令和 3 年度			点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺アーツカウンシル					
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	市民、市内外の文化芸術等に興味のある方 4000人					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	文化芸術に関する専門知識を有する人材が領域横断的に支援を行うことで、歴史ある堺の文化を継承し、市民の文化活動の振興を図り、地域文化の創造に努める。また、文化芸術の力を活用して、子育て、教育、福祉、観光、まちづくり等の幅広い分野における社会的課題の解決を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ○堺アーツカウンシルの運営 堺アーツカウンシルが文化活動を行う個人や団体など、多様な主体に対して支援を実施する。 ○堺市文化芸術活動応援補助金の交付及び伴走支援 文化芸術の力を活用して、社会的課題の解決に資するような事業に対して補助金を交付する。また、堺アーツカウンシルの専門人材が事業実施に向けたアドバイス等の支援を行う。 ○堺市文化芸術審議会の運営 (平成27年度から事業開始) 「自由都市堺文化芸術まちづくり条例」第21条に基づき、「堺市文化芸術推進計画」の目標の達成度、効果等について検証及び評価等を行う堺市文化芸術審議会の運営を行う。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	文化芸術活動を行う個人・団体					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	文化芸術のすそ野の拡大と、文化芸術の力を活用した社会的課題の解決					
	当該目標を設定した理由	第2期堺文化芸術推進計画で、「文化芸術の力を活用した社会的課題の解決」を重点的施策に定めているため。					
	目標に対する実績	—					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度	
	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数	件	目標値	-	80	85	
		実績値	-	82			
		達成率	-	103%			
当該指標を選定した理由	堺市内における文化芸術の振興や社会的課題の解決に資する事業の広がりを評価するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市文化芸術活動応援補助金への応募件数						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	アートカウンシル運営	事業番号	008-045
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		決算	決算	決算	予算	予算要求	
	事業費 (a)	1,019	876	1,558	27,625	26,489	
13	財 源 内 訳	国支出金			3,919	3,576	
		府支出金					
		市債					
		その他 ()				1,000	1,500
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	1,019	876	1,558	22,706	21,413	

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R3	予算				R3	予算			
14	事業 費 内 訳	堺アートカウンシル運営費	R3	予算	7,839	3,920		R3	予算		
			R4	予算	7,153	3,577		R4	予算		
	堺市文化芸術活動応援補助金	R3	予算	18,000	17,000		R3	予算			
		R4	予算	18,000	16,500		R4	予算			
	堺市文化芸術審議会	R3	予算	1,786	1,786		R3	予算			
		R4	予算	1,336	1,336		R4	予算			
			R3	予算			R3	予算			
			R4	予算			R4	予算			
			R3	予算			R3	予算			
			R4	予算			R4	予算			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R5	要求額	18,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	(R2年度) R3.1 堺アートカウンシル設立 R3.2 堺市文化芸術審議会の答申を受け、第2期堺文化芸術推進計画を策定 R3.3 堺市文化芸術活動応援補助金制度の創設 (R3年度) ・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価
	R4	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価
	R5以降	・堺アートカウンシルの専門人材による、堺市文化芸術活動応援補助金の採択者をはじめとする文化芸術活動をしている方への活動支援や、市民向け勉強会の開催 ・堺市文化芸術活動応援補助金の募集及び審査 ・堺市文化芸術審議会による第2期堺文化芸術推進計画に係る検証・評価

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	堺市文化芸術活動応援補助金は、事業開始から2年目であり、引き続き市民の文化芸術活動のすそ野拡大と文化芸術を通じた社会的課題の解決を図るため、事業費は同額とした。 ガバメントクラウドファンディングを実施し、一般財源の削減を図った。 堺市文化芸術審議会委員の減員を行い、報酬費の削減を図った。
----	---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺茶の湯まちづくり事業		事業番号	008-089
担当部署名	文化観光	局	文化	部
			文化	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化	
		有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画						
3	事業開始年度	令和 元 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、堺茶の湯まちづくり条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般市民 (約83万人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	茶の湯の文化を振興し、市民の豊かな心の醸成と都市魅力の向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	市内各所で堺おもてなし茶会を開催することにより、市民が身近な場所で茶の湯に触れられる機会を提供する。 なお、令和2年度は、本庁舎・区役所で年3回実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑み中止した。 【協力】 ・堺市内茶道団体 (裏千家淡交会堺支部、武者小路千家大阪官休会堺支部、表千家同門会大阪支部)
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	堺の持つ歴史文化資源である茶の湯の文化を通じた魅力の発信					
	当該目標を設定した理由	堺ならではの文化である茶の湯文化を振興することが、都市魅力の発信や向上に繋がると考えるため。				
	目標に対する実績	令和元年度市政モニター調査で、「茶の湯を含む歴史文化資源に誇りを持っている」と答えた方が7割				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	茶会の参加人数	人	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	270	150	150
			実績値	0	30	
達成率	0%	20%				
	当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、茶の湯文化の振興に繋がると考えるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	茶会の参加人数 ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、参加人数を制限し実施予定のため、目標値が減少				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺茶の湯まちづくり事業	事業番号	008-089
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	0	1,515	0	411	390
13 財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源		1,515	0	411	390

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	謝礼金	R3	予算	106	106		R3	予算		
		R4	予算	80	80		R4	予算		
	消耗品費	R3	予算	108	108		R3	予算		
		R4	予算	108	108		R4	予算		
	食糧品費	R3	予算	152	152		R3	予算		
		R4	予算	152	152		R4	予算		
	会場費等借上料	R3	予算	45	45		R3	予算		
		R4	予算	50	50		R4	予算		
			R3	予算			R3	予算		
			R4	予算			R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	令和元年度においては、自治体学会の一環で、お茶を含む歴史文化をいかしたまちづくりシンポジウムを開催したほか、各区役所等でおもてなし茶会を200人近い市民等に気軽に茶の湯文化に親しんでもらうことができた。令和2年度以降、令和3年11月までは新型コロナウイルス感染症の影響によりおもてなし茶会は開催できていない。
	R4	市民に気軽に茶の湯について親しんでもらえる機会を創出し、堺の持つ歴史資源である茶の湯文化について市民の意識を醸成していく。また、特段予算化はしないが、所蔵作品展のワークショップ等、各事業の中で、お茶に関する取組を盛り込めるか検討する。
	R5以降	市民に気軽に茶の湯について親しんでもらえる機会を創出し、堺の持つ歴史資源である茶の湯文化について市民の意識を醸成していく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	おもてなし茶会において、「堺茶の湯まちづくり条例」のPRパネルを展示したり、他事業においても呈茶事業に取り組む等、予算をかけずに茶の湯のPRを行っていく。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化財保護事業			事業番号	008-049
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化財課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
				取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
				現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
				取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
				現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 40 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化財保護法・大阪府文化財保護条例・堺市文化財保護条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁・出先機関（文化財課分室）・その他（文化財所有者・文化財保存団体）
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内所在の指定・登録文化財および埋蔵文化財
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の恒久的な保存・保護・育成および活用を図る 個人住宅、兼用住宅の建設にかかる埋蔵文化財調査費用負担の軽減を図る 木製品や金属製品など脆弱な出土遺物を恒久的に保存し活用を図る
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 本市所有の文化財については直接、保存等を行い、本市所有以外の指定文化財については、所有者・団体に補助金を交付する 個人住宅などの建設に先立ち業務委託により埋蔵文化財緊急発掘調査を実施し、遺跡の状況を確認し記録する 出土遺物の保存および活用を図るため、業務委託にて化学的な保存処理を行う。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	委託業者、文化財所有者・文化財保存団体
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 適切に保存保護・公開が可能となった文化財の件数	件	目標値	—	16	16	16		
		実績値	16	16				
		達成率	—	100%				
		当該指標を選定した理由	文化財の恒久的な保存・保護・育成及び活用に必要な修理などが目標の達成に直結しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法	実際の実施件数（実績）							
12 埋蔵文化財確認調査件数	件	目標値	—	18	16			
		実績値	25	16				
		達成率	—	89%				
		当該指標を選定した理由	個人住宅建設などで必要な埋蔵文化財調査の実施件数が負担の軽減にも反映しているため。					
目標値の設定根拠・算出方法	実際の調査件数（実績）							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	文化財保護事業	事業番号	008-049
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	10,830	14,599	10,969	10,891	14,665
13 財 源 内 訳	国支出金	1,422	4,706	1,570	2,134	1,573
	府支出金	119	120	60	45	
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)			14		
	一般財源	9,289	9,773	9,325	8,712	13,092

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬	R3	予算	455	228	埋蔵文化財緊急発掘調査業務	R3	予算	1,000	500
		R4	予算	346	173		R4	予算	1,000	500
	堺市文化財情報システム (GIS) 保守点検業務	R3	予算	550	550	文化財説明板表示更新等業務	R3	予算	200	200
		R4	予算	550	550		R4	予算	200	200
	測量業務	R3	予算	300	150	指定文化財樹木保護増殖業務	R3	予算	891	846
		R4	予算	703	352		R4	予算	619	619
	文化財発掘調査業務	R3	予算	990	495	文化財保存事業補助金	R3	予算	4,270	4,270
		R4	予算	0	0		R4	予算	9,487	9,487
	出土遺物保存処理業務	R3	予算	725	362	その他 (需用費、役務費など)	R3	予算	1,510	1,111
		R4	予算	919	460		R4	予算	841	751

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	保存修理工事等補助金 埋蔵文化財緊急発掘調査、陶器城跡発掘調査報告書作成、出土遺物保存処理
	R4	保存修理工事等補助金 埋蔵文化財緊急発掘調査、出土遺物保存処理 史跡土佐十一烈士墓三次元計測
	R5以降	保存修理工事等補助金 埋蔵文化財緊急発掘調査、出土遺物保存処理

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保存修理や美装化、防火設備設置等を実施する所有者・団体に補助金を交付し、指定・登録文化財の保護を図る。 ・登録有形文化財小倉家住宅の保存修理工事を実施する。 ・個人住宅等建設工事に先立って埋蔵文化財緊急発掘調査を実施し遺跡の保存を図る。 ・史跡土佐十一烈士墓の現況把握を目的とした三次元計測を実施する。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	町家活用推進事業		事業番号	008-058
担当部署名	文化観光	局	文化	部
			文化財	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出	
		有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出				
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
		寄与するKPI	有・無	指標名	-			
		無	現状値	-		目標値	-	
2	関連計画	堺市歴史的風致維持向上計画						
3	事業開始年度	平成 14 年度		点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化財保護法、堺市文化財保護条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、堺市立町家歴史館条例						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)	市民及び見学者(令和2年度実績 7,651名)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	貴重な歴史・文化資源について、文化財としての価値を守り、貴重なまちの資産として次世代に引き継ぐと同時に、環濠エリア周遊の拠点としてより一層付加価値を高めた活用をはかることで、大仙エリアと比べて来訪者の伸び率が低い環濠エリアの集客を高める。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺の町家暮らしを伝える町家歴史館（重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院）の魅力ある運営。 鉄砲鍛冶屋敷の公開に向けた保存修理工事の実施（令和5年3月31日完了予定） 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの開館に向けた整備（令和5年度開館予定） 平成25年11月22日に認定された「堺市歴史的風致維持向上計画」において、百舌鳥古墳群及び周辺区域と環濠都市区域を重点区域として位置づけ、国の交付金等を受けつつ、歴史文化資源について整備を行う。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	25,000	25,000	8,000	25,000		
		実績値	13,426	7,651				
		達成率	54%	31%				
		当該指標を選定した理由	環濠エリア内で来訪魅力を創出する施設であり、また本市所有の文化財公開施設のため、明確な数値の計測が可能。					
目標値の設定根拠・算出方法	山口家、清学院総入館者数実数							
12 山口家、清学院での展示回数	回	実績	140	140	114			
		令和2年度	118	87				
		令和3年度	84%	62%				
		当該指標を選定した理由	文化財施設としての公開だけではなく、定期的な展示と企画展示等を組み合わせることで、来館者数の増加が見込まれるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	館内での生け花展示96回 企画展示等18回							

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	町家活用推進事業	事業番号	008-058
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
国支出金	4,945	11,190	68,036	66,939	96,950
府支出金					
市債	4,300	10,000	61,200	60,200	68,000
その他 (寄附金)			4,530	200	5,000
受益者負担金(使用料、手数料等)	1,229	1,663	682	1,577	1,396
一般財源	21,335	15,961	17,908	32,700	32,789

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算	R4	予算		R3	予算	R4	予算
14	会計年度任用職員報酬	R3	予算	1,763	1,763	町家歴史館受付等業務	R3	予算	9,424	8,024
		R4	予算	1,763	1,763		R4	予算	13,000	11,656
	謝礼金	R3	予算	905	905	機械警備業務 (山口家住宅・清学院)	R3	予算	1,608	1,608
		R4	予算	855	855		R4	予算	1,608	1,608
	費用弁償 (通勤費)	R3	予算	394	394	登録有形文化財清学院土地賃借料	R3	予算	408	408
		R4	予算	404	404		R4	予算	408	408
	指定文化財等建造物保存修理工事監理	R3	予算	7,878	439	指定文化財等建造物保存修理工事費	R3	予算	126,000	6,100
		R4	予算	7,857	429		R4	予算	143,380	2,191
	展示工事設計業務 →展示制作設置業務	R3	予算	10,000	10,000	その他 (需用費、役務費など)	R3	予算	3,236	3,059
		R4	予算	32,000	10,667		R4	予算	2,860	2,808

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	町家歴史館山口家住宅・清学院については、通年開館する中、季節のつらいや伝統産業の展示等を行い、環濠北部ゾーンのにぎわいの創出に寄与する。 鉄砲鍛冶屋敷についてはR元年度よりR4年度まで保存修理工事を実施。
	R4	鉄砲鍛冶屋敷についてはR元年度より保存修理工事を継続して実施し、R5年度に開館予定の (仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムを魅力ある施設として活用をはかるため、展示制作設置業務をおこなう。
	R5以降	(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの展示制作設置業務を引き続き実施し、R5年度内の開館をめざす。 (仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム開館後の町家歴史館の管理運営については、3館一体的な管理運営を行う。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・町家歴史館山口家住宅、清学院については、魅力ある文化財施設として公開を行うため、現在の運営管理を維持する。 ・文化財としての価値を保存するため、鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事を前年度に引き続き実施。 ・貴重な文化財を保存公開すると同時に、歴史的建造物を活かした魅力ある空間に整備し、環濠エリアの集客の核としてふさわしい施設とするため、国補助金を活用しながら経費を最小限に抑え、(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム展示制作設置業務を実施する。
----	---------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	世界遺産保存活用事業			事業番号	008-068
担当部署名	文化観光	局	文化	部	世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出		
		有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)		
		有	取組	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを					
		寄与するKPI	有・無	指標名	百舌鳥古墳群の保全				
		無	現状値	—	目標値	—			

事業の概要

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 17 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	市民、来訪者等		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を人類共通の資産として保存・継承し、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進するため、資産の価値や維持保存に対する理解・意識の高揚に取り組む。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	大阪府、羽曳野市、藤井寺市とともに構成する「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」や「世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会」、民間企業等と連携し、百舌鳥・古市古墳群の更なる情報発信や保存意識の醸成に取り組む。 また、資産の保全状況等について、ユネスコ・イコモスへ報告するためのモニタリングを実施する。		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群を応援する堺市民の会、百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
							令和2年度
11 講演会等の参加者数	人	目標値	450	1,250	1,250	2,500	
		実績値	1,397	1,250			
		達成率	310%	100%			
当該指標を選定した理由		講演会等事業に多くの方々に参加していただくことが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R2実績値は、オンライン配信視聴回数で掲載。					
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍対応を考慮し、R3・R4は開催予定会場定員の50%で、R7は100%で計上。					
12 講演会、PRイベント等の開催数	回	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	—	3	3		
		実績値	1	3			
当該指標を選定した理由		情報発信の機会を設けることが、古墳群の価値や魅力に対する理解を深めることに繋がるため。R2は、コロナ禍の影響により講演会等のほとんどが中止となった。					
目標値の設定根拠・算出方法		R3・R4はコロナ禍の影響を考慮し、開催予定している講演会等の回数。					

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	世界遺産保存活用事業	事業番号	#REF!
-------	------------	------	-------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	40,094	338,957	27,894	33,729	31,338
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (寄附金、基金繰入金等)	10,794	309,708	12,154	9,726	15,346
	受益者負担金(使用料、手数料等)	318	38		100	200
	一般財源	28,982	29,211	15,740	23,903	15,792

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
		R3	予算	R4	予算			R3	予算	R4	予算	
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬、期末手当、費用弁償	R3	予算	2,156	2,156		百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会分担金	R3	予算	618	618	
		R4	予算	2,212	2,212			R4	予算	618	618	
	普通旅費 (枠)	R3	予算	1,251	1,251		百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議負担金	R3	予算	14,838	14,838	
		R4	予算	544	544			R4	予算	10,468	10,468	
	消耗品費 (枠)	R3	予算	851	851		堺市世界遺産保全活用推進事業補助金	R3	予算	1,300	0	
		R4	予算	392	392			R4	予算	1,800	0	
	世界遺産石碑設置委託料、整備工事費	R3	予算	5,000	0		世界遺産保全活用推進基金積立金	R3	予算	3,426	0	
		R4	予算	5,000	0			R4	予算	7,090	0	
	世界遺産PRイベント負担金	R3	予算	2,000	2,000		その他	R3	予算	2,289	2,189	
		R4	予算	0	0			R4	予算	3,214	1,558	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	世界遺産暫定一覧表記載 (H22)、登録推薦書(原案)作成 (H24~H29)、国内推薦資産に選定、推薦書をユネスコに提出 (H29)、イコモスによる審査・現地調査 (H30)、イコモスによる登録勧告、世界遺産委員会で登録 (R1)、古墳群の保全意識の醸成 (R2~)
	R4	全国古墳サミットや市民考古学講座の開催、保存活用会議でのPR事業などにより、古墳群の保全意識の醸成を図る。
	R5以降	他自治体や保存活用会議などと連携し、古墳群の保全意識の醸成を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・基金を活用して古墳サミットの全国展開や市民考古学講座の拡充を行い、古墳群の更なる価値理解の促進や保全意識の醸成を図る。 ・有識者や関係機関、他自治体との連絡調整については、オンラインの活用などにより、旅費をはじめとする事務経費を削減する。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	来訪者対策事業	事業番号
担当部署名	文化観光 局 文化 部	008-072 世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
		有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	60.0万人(2025年度)	
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
		有・無	指標名	—				

2	関連計画	—		
3	事業開始年度	平成 29 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	—		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	百舌鳥古墳群を訪問する来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、周遊環境の整備を行う。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産登録により増加する来訪者の安全を確保するために人的警備を行う。 実施方法 : 大仙公園入口、仁徳天皇陵拝所前等に警備員を配置 スケジュール : 4月から3月までの土、日、祝日及びお盆 (一部期間を除く。) ・スマートフォン・タブレット向け周遊支援アプリの運用保守 実施方法 : 百舌鳥古墳群を楽しみながら周遊していただくために開発した周遊支援アプリの運用保守を行い、来訪者のスマートフォン等にダウンロードして使用していただく。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	—

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	来訪者の安全かつ快適な周遊の確保					
	当該目標を設定した理由	来訪者の安全かつ快適な周遊を確保することを目的とした事業であるため。				
	目標に対する実績	雑踏警備により仁徳天皇陵古墳拝所を訪れた方の安全な周遊を確保した。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	周遊支援アプリのダウンロード数	件	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	1,000	1,000	1,000
			実績値	1,321	1,054	
			達成率	132%	105%	
	当該指標を選定した理由	古墳群に興味を持っていただき、快適に周遊していただくことを目的としたアプリであるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	R2同様、コロナ禍の影響による古墳群への来訪者の減少を考慮し、目標値を設定。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	来訪者対策事業	事業番号	008-072
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	25,349	21,893	14,454	13,567	15,182
13 財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	25,349	21,893	14,454	13,567	15,182

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	会計年度任用職員報酬	R3	予算	2,644	2,644	雑踏警備委託料	R3	予算	8,495	8,495
		R4	予算	2,644	2,644		R4	予算	9,111	9,111
	期末手当(会計年度任用職員)	R3	予算	316	316		R3	予算		
		R4	予算	316	316		R4	予算		
	費用弁償(その他)(枠)	R3	予算	36	36		R3	予算		
		R4	予算	35	35		R4	予算		
	費用弁償(通勤費)	R3	予算	359	359		R3	予算		
		R4	予算	359	359		R4	予算		
	百舌鳥古墳群周遊A Rアプリ運営委託	R3	予算	1,717	1,717		R3	予算		
		R4	予算	2,717	2,717		R4	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・雑踏警備業務実施 ・百舌鳥古墳群周遊A Rアプリ作成、運用・保守
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・雑踏警備業務継続実施 ・百舌鳥古墳群周遊A Rアプリ運用・保守
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者動向を見極めつつ、令和5年度以降の対応を検討。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群への来訪者が、百舌鳥駅から仁徳天皇陵拝所や堺市博物館などへ安全に周遊できるよう、一部期間を除く土・日・祝日に警備業務を実施する。 ・百舌鳥古墳群周遊A Rアプリを適切に運用・保守する。
----	---------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業		事業番号	008-094
担当部署名	文化観光	局	文化	部
			世界遺産	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
		有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	60.0万人(2025年度)	
		有	取組	百舌鳥古墳群の保全				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
2 関連計画		堺市歴史的風致維持向上計画 国指定史跡百舌鳥古墳群保存管理計画 国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画 (第1期)						
3 事業開始年度		令和 2 年度		点検年度		令和 7 年度		
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		文化財保護法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)	市民・来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所有する古墳と史跡黒姫山古墳歴史の広場を適切に維持管理し、さらに整備・活用することによって、歴史文化都市としてのアイデンティティを確立し、本市の魅力向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・所管する古墳や史跡黒姫山古墳歴史の広場の除草・樹木剪定や修繕等、維持管理を行う ・国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画に基づき、百舌鳥古墳群を整備する
9	主な支出先 (委託、補助金、負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	所管する古墳の適切な維持管理				
	当該目標を設定した理由	適切な維持管理を行うことにより、古墳の保存や来訪者への価値伝達を促進させるため。			
	目標に対する実績	所管する古墳10基を、損傷等なく、また住民からの苦情などがない状態で維持管理できた。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和2年度	実績見込み 令和3年度	目標 令和4年度
	整備する古墳の数	基	目標値	2	2
		実績値	1	1	2
		達成率	50%	50%	
	当該指標を選定した理由	古墳の整備は歴史文化都市としての本市の魅力向上に寄与するため。			
目標値の設定根拠・算出方法	整備基本計画の短期整備に位置付けられる古墳の数				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	百舌鳥古墳群等管理事業	事業番号	008-094
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	0	0	23,491	33,698	87,564
13 財源内訳					
国支出金			2,824	5,549	31,582
府支出金					
市債				3,100	27,000
その他 (基金繰入金等)			4		2,500
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源			20,663	25,049	26,482

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	施設等修繕料 (枠)	R3	予算	1,000	1,000	史跡標柱石設置工事	R3	予算	500	500
		R4	予算	500	500		R4	予算	0	0
	御廟表塚古墳整備業務委託料	R3	予算	7,075	438	御廟山古墳護岸改修工事	R3	予算	2,025	1,013
		R4	予算	57,772	3,136		R4	予算	0	0
	黒姫山古墳ガイダンス施設管理業務委託料	R3	予算	3,375	3,375	いたすげ古墳整備工事	R3	予算	4,000	4,000
		R4	予算	3,662	3,662		R4	予算	0	0
	百舌鳥古墳群保存活用計画策定業務委託料	R3	予算	0	0	黒姫山古墳ガイダンス施設維持管理経費	R3	予算	1,484	1,484
		R4	予算	7,892	3,946		R4	予算	2,218	2,218
	所管古墳環境整備業務委託料	R3	予算	11,751	11,751	その他経費	R3	予算	2,488	1,488
		R4	予算	12,659	12,659		R4	予算	2,861	361

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R5	要求額	70,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	<ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳の整備に向けた基本設計及び実施設計 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等)
	R4	<ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳整備工事 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等) ・百舌鳥古墳群保存活用計画の策定
	R5以降	<ul style="list-style-type: none"> ・御廟表塚古墳整備工事 ・所管古墳の環境整備の実施 (除草、伐採等) ・百舌鳥古墳群整備基本計画 (第2期) の策定

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁補助金等を活用しながら、御廟表塚古墳の整備工事を実施する。 ・所管する古墳について、増加する自然災害による古墳の損傷や周辺の住宅等への被害などが発生しないよう、適切な環境整備を実施する。 ・百舌鳥古墳群の保全・活用の基礎となる百舌鳥古墳群保存活用計画を策定する。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	事業番号
担当部署名	文化観光 局 文化 部	008-097
		世界遺産 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連 有	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出	
			有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	有		現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連 有	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.4	
			有	取組	百舌鳥古墳群の保全			
寄与するKPI		有・無	指標名	-				
	無	現状値	-		目標値	-		
2	関連計画							
3	事業開始年度				令和 2 年度	点検年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)	市民、来訪者等
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民や来訪者などに百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成するとともに、古墳群を堺の魅力として国内外に情報発信する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>百舌鳥古墳群への来訪者に古墳群の価値や魅力を伝達するゲートウェイ機能を担い、市内周遊を促進するための拠点施設である百舌鳥古墳群ビジターセンターについて、下記の取り組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理及び運営 ・市内外への周知 <p>世界遺産関連イベントの開催等に合わせて、広報さかいや市・関連団体等のホームページへの掲載などを実施。博物館の企画展などの機会をとらえたビジターセンターのPR実施。民間事業者等と連携したスタンプラリーなどのイベントに積極的に参画。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) ビジターセンター来訪者数 ※令和2年度実績は3/13～3/31のみ	単位	人	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
				目標値	100,000	100,000	150,000	
				実績値	8,134	47,000		
				達成率	47%			
当該指標を選定した理由		ビジターセンター来訪により古墳に対する理解が深まり、基本計画KPI達成等に寄与すると考えるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		R3.4月の実績に、仁徳天皇陵拝所来訪者数のR2.4月分とR2年間合計の比率を乗じて年間数を推計。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) ビジターセンター周知にかかる取組件数	単位	件	実績	実績見込み	目標		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
				目標値	5	5		
				実績値	5			
				達成率	100%			
当該指標を選定した理由		周知により来訪者が増加し、古墳の情報発信の機会が増加すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		広報さかいへの掲載依頼、イベント開催(3件)に合わせたホームページ更新によるPR実施など。						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営等事業	事業番号	008-097
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
	0	0	2,060	20,941	16,636
13 財源内訳					
国支出金					
府支出金					
市債					
その他 (徴収金収入、雑入)			56	300	625
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源			2,004	20,641	16,011

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目		年度		事業費	うち一般財源	主な項目		年度		事業費	うち一般財源						
	年度	事業費	うち一般財源	年度			事業費	うち一般財源										
14	電気使用料 (枠)	R3	予算	1,200	1,200	百舌鳥古墳群ビジターセンター機械警備業務委託料	R3	予算	396	396	百舌鳥古墳群ビジターセンター植栽管理業務委託料	R3	予算	600	600			
		R4	予算	1,920	1,795		R4	予算	354	354		R4	予算	500	500			
		R3	予算	480	480		百舌鳥古墳群ビジターセンター設備保守点検等委託料	R3	予算	665		665	百舌鳥古墳群ビジターセンターその他経費	R3	予算	415	415	
		R4	予算	168	168			R4	予算	647		647		R4	予算	397	397	
		水道使用料 (枠)	R3	予算	300		300	百舌鳥古墳群ビジターセンター管理運営業務	R3	予算		12,027	11,727	百舌鳥古墳群ビジターセンター清掃業務委託料	R3	予算	4,858	4,858
			R4	予算	300		300		R4	予算		10,250	9,750		R4	予算	2,100	2,100

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R4 ~ R5	要求額	10,000
----	----	---------	-----	--------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	令和元年8月に (仮称) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設の計画を中止。その後、既存施設を活用してガイダンス機能を整備するため、改修工事及び展示製作設置等業務に着手した。百舌鳥古墳群ビジターセンターとして令和3年3月にオープンし、管理及び運営を実施。
	R4	ビジターセンターの管理及び運営を実施。運営状況を分析し、最適な運営手法を検討。
	R5以降	ビジターセンターの管理及び運営を実施。運営状況を分析し、最適な運営手法を検討。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和3年度の運営状況を踏まえた仕様の見直しや契約実績を基にした必要経費の精査を行い、百舌鳥古墳群ビジターセンターの管理及び運営に係る費用を要求する。
----	---------	----------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他			
一般会計			事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名	普及広報事業		事業番号	008-061		
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	学芸	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
			有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			昭和 55 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							文化財保護法・博物館法

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)							出先機関
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)							市民及び本市への来訪者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)							普及業務では、市民及び来訪者への堺の歴史文化を学ぶ生涯学習の場としての機能を担う。特に市内の小中学生に対しては、展示品を通して堺の歴史・文化・伝統を知ってもらうことで、市民の郷土愛の醸成を図ることを目的とする。広報業務では、堺の歴史文化の発信拠点として、その魅力を広報し、博物館への来館を促すことを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)							<p>【市民及び来訪者】</p> <ul style="list-style-type: none"> 古文書講習会の実施 <p>【小中学生】</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験学習会の開催 ミュージアムバスの実施 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館ボランティア制度の導入及び運営 博物館研究報告の作成 博物館事業全般の広報業務
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)							委託事務の受注者
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
11 博物館の満足度の向上	人	目標値	95	98	98	98
		実績値	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—
当該指標を選定した理由		普及広報事業は、博物館への来館促進を目的としていることから、最終的な成果指標として、満足度の向上を設定した。アンケートの実施により満足度を調査する。				
目標値の設定根拠・算出方法		令和2・3年度はコロナ禍によりアンケートを実施できていない。				
12 活動指標(成果を上げるための手段)	回	実績	実績見込み	目標		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度		
		目標値	4	10	14	
体験学習会・古文書講習会の開催回数	回	実績値	4	8		
		達成率	100%	80%		
		当該指標を選定した理由				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍の影響による臨時休館やイベント中止により、昨年度は当初計画どおりに開催できなかった。今年度も同様の状況になっており11月からの開催回数を目標とした。				
		参加者延べ人数。令和2・3年度はコロナ禍により実施期間大幅減のため目標値を下げる。				

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	普及広報事業	事業番号	008-061
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	平成30年度 決算	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 予算	令和4年度 予算要求
		事業費 (a)			1,757	1,699	929
		国支出金					
		府支出金					
		市債					
		その他 (物品売払収入・徴収金収入)	152	180	33	2,310	2,450
		受益者負担金(使用料、手数料等)		162			10
		一般財源	1,605	1,357	896	1,563	1,504

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R3	予算				R3	予算		
		報償費	R3	予算	71	71	パンフレット等作製・配布業務	R3	予算	420	420
			R4	予算	76	76		R4	予算	420	420
		旅費	R3	予算	50	50	研究発表会運営業務	R3	予算	90	90
			R4	予算	50	50		R4	予算	0	0
		需用費	R3	予算	235	225	冊子等作成業務	R3	予算	300	267
			R4	予算	381	371		R4	予算	300	0
		広告料	R3	予算	500	500	ミュージアムグッズ作製業務	R3	予算	2,000	0
			R4	予算	500	500		R4	予算	2,000	0
		その他役務費	R3	予算	87	87	会場等借上料等	R3	予算	120	120
			R4	予算	87	87		R4	予算	150	0

債務負担行為

(単位：千円)

15	期 間	R ~ R	要 求 額
----	-----	-------	-------

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	事業の企画と立案、実施
	R4	事業の企画と立案、実施
	R5以降	事業の企画と立案、実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	コロナ禍により開催できなかった各普及プログラムを、感染防止策をとったうえで過年度までの内容・回数まで実施していく。また、ミュージアムグッズも、外部と連携しながら調査・開発・製作を進めていく。
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		博物館管理事業		事業番号	
担当部署名		文化観光局 局 博物館		学芸課 課	
				008-062	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有・無	指標名	取組の方向性		①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進	
				現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有・無	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
				現状値	—	目標値	—	
2	関連計画		無					
3	事業開始年度		昭和 55 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		博物館法、文化財保護法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民及び本市への来訪者					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		博物館（堺市茶室含む）及びみはら歴史博物館（指定管理）を安全で快適な施設として、市民や来館者を受け入れられるよう、施設の運営及び維持管理を適正に実施する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>博物館の警備、清掃、機械運転、受付などの施設の運営に関する委託事務をはじめ、老朽化した施設・設備の保守点検及び修繕工事など、博物館の維持管理に必要な対応を適宜実施する。みはら歴史博物館については、指定管理者のモニタリング等を適正に行う。</p> <p><スケジュール></p> <p>（4月中）4月1日から履行する業務委託契約等を締結 （随 時）設備保守点検等その他の業務委託契約等を業務開始日までに締結 （随 時）業務履行確認、委託料等の支払い （随 時）施設、設備の不具合に係る修繕工事 （毎 月）光熱水費、通信運搬費、リース料等の支払い</p> <p><令和2年度年間契約件数>業務委託18件、修繕・工事25件、リース5件、保険2件</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		委託業務契約等の受注者					
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 入館者数	人	目標値	100,000	100,000	100,000			
		実績値	86,933	95,000				
		達成率	87%	95%				
		当該指標を選定した理由	館蔵資料を適切に保存管理するとともに、来館者が当館で快適に過ごすことができる環境を整えることは、来館者へのサービスの向上、引いては、来館者増に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		博物館への入館者数（無料入館・茶室利用者数含む）。令和2年度以降はコロナ禍により目標値を下げる						
12 博物館の設備不良による休館日数	日	目標値	0	0	0			
		実績値	0	0				
		達成率	100%	100%				
		当該指標を選定した理由	入館者が安全で快適に過ごす環境を整えることは、施設・設備不良による休館が無いことが前提となるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		博物館の設備不良による休館日数						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	博物館管理事業	事業番号	008-062
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)				
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	157,113	113,103	113,720	201,650	254,186
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債	30,900	0	0	2,100	35,200
	その他 (基金繰入金、物品売払収入)	7,930	10,346	352	116,708	15,213
	受益者負担金(使用料、手数料等)	2,077	3,708	5,983	9,516	22,693
	一般財源	116,206	99,049	107,385	73,326	181,080

事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	会計年度任用職員報酬等	R3	予算	31,119	31,119	みはら歴史博物館指定管理料	R3	予算	40,470	39,712
		R4	予算	29,924	29,924		R4	予算	40,690	40,111
	施設保守点検等委託料等	R3	予算	73,429	0	茶の湯体験学習プログラム実施業務	R3	予算	2,498	0
		R4	予算	72,896	63,319		R4	予算	0	0
	施設・物品等修繕料、予防保 用施設老朽化改修工事	R3	予算	14,000	400	その他備品購入費	R3	予算	441	441
		R4	予算	14,000	400		R4	予算	1,600	1,600
	空調調和設備改修工事・監理業務、中 庭側展示室平屋根改修工事設計業務	R3	予算	2,800	700	国際文化観光基金積立金	R3	予算	5,272	3
		R4	予算	47,100	11,900		R4	予算	5,316	0
	電気・水道、ガス使用料	R3	予算	28,316	0	その他 (LEDリース料、負担金、 役務費、委員報酬等)	R3	予算	3,305	951
		R4	予算	35,436	26,602		R4	予算	7,224	7,224

債務負担行為		(単位：千円)	
15	期間	R ~ R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R3まで	施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新 (空調調和設備改修工事設計業務)、博物館内の照明の一部をLED化、みはら歴史博物館の指定管理業務
	R4	施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新 (空調調和設備改修工事、中庭側展示室平屋根改修工事設計業務)、みはら歴史博物館の指定管理業務、特別利用料の改定、キャッシュレス化の導入
	R5以降	施設の管理運営業務、老朽化施設・設備の更新、みはら歴史博物館の指定管理業務

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>開館から40年以上が経過し、施設・設備とも老朽化が顕著であるため、計画的に改修・更新工事を進めていく必要がある。</p> <p>令和4年度は、耐用年数を超え度々不具合が生じている空調調和設備の改修に要する予算と、銅板の腐食や老朽化により損傷がひどく、頻繁に雨漏りが発生する中庭側展示室屋根改修工事のための設計に要する予算を計上した。</p>
----	---------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
担当部署名	文化観光 局 博物館 部	学芸	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
		有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進						
		寄与するKPI	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数					
	有	現状値	29.4万人(2019年度)		目標値	60.0万人(2025年度)				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も		ターゲット	8.9		
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信						
寄与するKPI		有・無	指標名	—						
無	現状値	—		目標値	—					
2	関連計画									
3	事業開始年度				昭和 55 年度		点検年度		令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									
博物館法・文化財保護法										

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)								
出先機関									
6	事業の対象 (対象とする人、物、対象数)								
市民及び本市への来訪者									
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)								
常設展示による堺の通史や多様なテーマによる特別展・企画展・スポット展示等を通して、市民及び来訪者に堺市の歴史文化を紹介することで、都市魅力の創出を図る。また、魅力的な企画展等を開催することで堺への集客促進や来館者増に寄与することを目的とする。									
8	事業内容 (目的を達成するための手段)								
博物館の基本展示である常設展示のほか、テーマをしばり深く掘り下げた内容を紹介する特別展・企画展等を開催する。また、これらの展覧会に付随する図録の作成や講演会などの関連事業も併せて実施する。なお、令和3年度からは、さかい利晶の杜で実施していた展示系業務を当該事業に統合して実施している。									
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)								
委託業務の受注者									
10	公民連携・協働事業								

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	/	実績		実績見込み		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度		
11 開館1日あたりの観覧者数	人	/	目標値	200	200	300	400	
			実績値	154	289			
			達成率	77%	145%			
			当該指標を選定した理由					
開館日の増減で左右されない数値であるため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
展示観覧者総数/開館日								
12 活動指標(成果を上げるための手段) さかい利晶の杜の開館1日あたりの観覧者数	人	/	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
			目標値	100	100	250		
			実績値	74	230			
			達成率	74%	230%			
当該指標を選定した理由								
開館日の増減で左右されない数値であるため。								
目標値の設定根拠・算出方法								
展示観覧者総数/開館日								

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	展示事業	事業番号	008-063
-------	------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	12,969	7,403	6,255	15,257	18,640
国支出金					2,850
府支出金					
市債					
その他 (物品売払収入・助成給付金)		1,900	618	1,216	4,640
受益者負担金(使用料、手数料等)	2,104	3,170	804	3,000	7,000
一般財源	10,865	2,333	4,833	11,041	4,150

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14	謝礼金	R3	予算	923	923	展覧会運搬展示業務	R3	予算	4,768	3,547
		R4	予算	1,221	1,221		R4	予算	5,370	0
	旅費	R3	予算	1,003	1,003	広報資料製作業務	R3	予算	558	0
		R4	予算	717	717		R4	予算	1,660	0
	需用費	R3	予算	1,512	1,362	図録製作業務	R3	予算	2,205	1,139
		R4	予算	912	912		R4	予算	3,190	0
役務費	R3	予算	220	220	各業務委託料	R3	予算	440	440	
	R4	予算	200	200		R4	予算	1,000	800	
会場設営業務	R3	予算	3,228	2,007	使用料及び賃借料等	R3	予算	400	400	
	R4	予算	4,070	0		R4	予算	300	300	

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	資料調査と企画立案と展覧会の実施
	R4	資料調査と企画立案と展覧会の実施
	R5以降	資料調査と企画立案と展覧会の実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>戦国期に堺の町で展開した、武家と町衆の交流や、そこで花開いた文化等を紹介する特別展や、百舌鳥古墳群終焉後の堺の古墳時代を紹介する企画展、自由都市堺の町の萌芽時代を紹介する企画展等を開催するための予算を助成金等を活用して要求する。</p> <p>また、さかい利晶の杜では、与謝野晶子が夫の寛とともに渡欧して110年になるのを記念した企画展を開催する。</p>
----	---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他			
一般会計			事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名	国際機関との連携事業		事業番号	008-065		
担当部署名	文化観光	局	博物館	部	学芸	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
			有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		寄与するKPI	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			平成 23 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関
6	事業の対象 (対象とする人、対象数)	市民、博物館入館者、無形文化遺産に関心のある方
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	アジア太平洋無形文化遺産研究センターとの連携事業を通じ、多文化共生へのまちづくりに資するとともに、歴史的につながるの深いアジアをはじめとする国々との文化交流を促進し、地域の活性化に繋げていく。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	アジア太平洋無形文化遺産研究センターや国立民族学博物館などの研究機関と連携し、無形文化遺産理解セミナー、企画展示、ワークショップ、シンポジウムなどを実施する。また、ユネスコ、日本の無形文化遺産に関する取組みや本市の事業を紹介するパネル、リーフレットの作成を行う。
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	委託事務の受注者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度	
							令和2年度
11 無形文化遺産理解セミナーの参加者数	人	目標値	90	90	90	300	
		実績値	73	85			
		達成率	81%	94%			
		当該指標を選定した理由	募集予定人数を目標値とした。令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の対策で募集人員を大幅に削減。				
目標値の設定根拠・算出方法	参加者実数						
12 活動指標(成果を上げるための手段) シンポジウムの参加者数	人	実績	令和2年度	実績見込み	令和3年度	目標	令和4年度
		目標値	0	150	0		
		実績値	0	73			
		達成率	—	49%			
当該指標を選定した理由	令和3年度は小規模に堺市内の無形文化財をテーマにシンポジウムを開催した。募集人数は、新型コロナウイルス感染症の対策のため定員の半数とした。令和4年度は開催しない。						
目標値の設定根拠・算出方法	参加者実数						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	国際機関との連携事業	事業番号	008-065
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	3,789	3,416	1,397	2,712	1,902
13 財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	3,789	3,416	1,397	2,712	1,902

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R3	予算				R3	予算		
14 事 業 費 内 訳	謝礼金	R3	予算	790	790	通信運搬費	R3	予算	106	106
		R4	予算	200	200		R4	予算	81	81
	費用弁償	R3	予算	140	140	筆耕翻訳料等	R3	予算	128	128
		R4	予算	104	104		R4	予算	78	78
	普通旅費	R3	予算	79	79	イベント企画運営業務	R3	予算	0	0
		R4	予算	79	79		R4	予算	700	700
	消耗品費	R3	予算	300	300	有料道路通行料	R3	予算	9	9
		R4	予算	300	300		R4	予算	8	8
	印刷製本費等	R3	予算	441	441	その他使用料及び賃借料	R3	予算	719	719
		R4	予算	352	352		R4	予算	0	0

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R3まで	国立文化財機構 (IRCI) と連携し、文化庁、国立民族学博物館等と普及事業を実施
	R4	国立文化財機構 (IRCI) と連携し、文化庁、国立民族学博物館等と普及事業を実施
	R5以降	国立文化財機構 (IRCI) と連携し、文化庁、国立民族学博物館等と普及事業を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	無形文化遺産の保護・継承に関する普及啓発事業に係るセミナーやワークショップ、展示を実施する予算を計上した。
----	---------	-------------------------------------------------------